

## ニッセイ インターネットアンケート ～「子育て」について～

日本生命保険相互会社(社長:清水博)は、「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニューの一つとして、ホームページ(<https://www.nissay.co.jp>)内の「ご契約者さま専用サービス」にて、「子育て」に関するアンケート調査を実施しました。

### 《アンケート概要》

- 実施期間：2023年4月1日(土)～4月16日(日)
- 実施方法：インターネットアンケート(「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニュー)
- 回答者数：15,695名(男性：7,698名、女性：7,784名、その他・未回答：213名)

＜年代別回答者数＞

[名]

年代							合計
	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	
男性	521	979	1,343	2,263	1,653	939	7,698
女性	709	1,143	1,417	2,079	1,449	987	7,784
合計	1,230	2,122	2,760	4,342	3,102	1,926	
占率	7.8%	13.5%	17.6%	27.7%	19.8%	12.3%	

### 《アンケート結果のポイント》

#### ポイント①

質問 1～3

#### 【お子さまの教育資金について】

- 教育資金について、「現在どのくらい貯まっているか」という質問に対し、「10割貯まっている」と回答した方(お子さまの学年が高校生以上)は66.0%となった。
- 「教育資金を貯めている場合、何で貯めているか」という質問に対し、「預貯金・定期預金」と回答した方は53.1%、「学資保険」と回答した方は48.1%となった。

#### ポイント②

質問 4～5

#### 【子育ての金銭面について】

- 子育てにおいて金銭面で一番負担だったことの1位は、未就学児が「子ども用品」、小学生が「習い事に関する費用」、中学生・高校生・高等専門学生が「塾・教材・家庭教師に関する費用」、専門学生以上は「学校の授業料」となった。

#### ポイント③

質問 6～7

#### 【お子さまの習い事について】

- お子さまの習い事については、全体では1位が「学習塾」で34.9%、2位が「水泳」で34.6%となった。中学生以上においては「学習塾」が最多となった。
- 資金面・時間面などの制約がない場合、お子さまに習わせたい事については、1位が「語学」で26.2%、2位が「水泳」で24.1%、3位が「学習塾」で22.3%となった。

#### ポイント④

質問 8～12

#### 【お住まいの自治体の子育てに関する支援制度について】

- お住まいの自治体の子育て支援のラインアップが充実していると回答した都道府県の1位は「福井県」で36.2%、2位は「沖縄県」で28.8%となった。
- お住まいの自治体の子育て支援に「非常に満足・やや満足」と回答した割合が高い都道府県の1位は「福井県」で29.2%、2位は「佐賀県」で22.2%となった。満足した理由として、1位の福井県は「医療機関や医療内容などが充実していたから」が33.3%で最多となった。

質問1 教育資金の準備は必要だと思いますか？（回答者数：5,183名）

質問2 教育資金は一人当たりどのくらい貯めたいですか？（回答者数：4,338名）

質問3 質問2で回答した教育資金の金額のうち、現在どのくらい貯められていますか？  
（回答者数：4,361名）

○お子さまの教育資金の準備について、必要だと思っている方は92.7%となった。

○お子さまの教育資金は「一人当たりどのくらい貯めたいか」という質問に対し「500万円以上」と回答した方が、47.8%と最多となった。

○お子さまの教育資金について、「現在どのくらい貯まっているか」という質問に対し、お子さまの学年が高校生以上の方のうち、「10割」貯まっていると回答した方は66.0%となった。

■教育資金の準備は必要だと思いますか？

(%)

内容	占率
はい	92.7
いいえ	7.3

■教育資金は一人当たりどのくらい貯めたいですか？

(%)

金額	占率
～99万円	3.0
100～199万円	8.5
200～299万円	13.3
300～399万円	18.3
400～499万円	9.2
500万円以上	47.8

■目標の教育資金金額のうち、現在どのくらい貯められていますか？ <お子さまの学年別>

(%)

お子さまの学年	10割	8～9割程度	6～7割程度	4～5割程度	2～3割程度	1割以下
未就学児	7.5	4.1	6.4	10.7	24.1	22.8
小学生	11.9	7.7	15.0	19.0	17.7	12.1
中学生	6.6	6.3	8.4	9.4	6.6	5.3
高校生以上	66.0	78.2	66.6	56.1	48.3	53.3

質問 4 教育資金を貯めている場合、何で貯めていますか？ ※複数回答（回答者数：4,891名）

質問 5 子育てにおいて金銭面で一番負担だったことは何ですか？（回答者数：4,282名）

○「お子さまの教育資金を貯めている場合、何で貯めているか」という質問に対し、「預貯金・定期預金」と回答した方は53.1%、「学資保険」と回答した方は48.1%となった。

○子育てにおいて金銭面で一番負担だったことの1位は、未就学児が「子ども用品」、小学生が「習い事に関する費用」、中学生・高校生・高等専門学生が「塾・教材・家庭教師に関する費用」、専門学生以上は「学校の授業料」となった。

■教育資金を貯めている場合、何で貯めていますか？ ※複数回答

(%)

順位	内容	全体								
		男性	女性	~20代	30代	40代	50代	60代	70代~	
1	預貯金・定期預金	53.1	53.6	53.0	44.5	54.7	52.5	57.2	51.0	31.4
2	学資保険	48.1	47.8	48.5	41.8	51.5	56.9	43.3	32.3	21.2
3	つみたてNISA	6.7	6.7	6.6	9.5	11.9	6.4	3.6	2.3	3.6
4	個人年金保険	6.3	6.6	6.2	5.2	5.8	6.7	6.1	9.6	4.4
5	教育資金は貯めていない	4.7	4.2	5.3	11.9	4.9	3.4	4.5	4.8	4.4
6	財形貯蓄制度	4.1	5.1	3.1	2.4	2.8	3.6	5.5	6.5	2.9

■子育てにおいて金銭面で一番負担だったことは何ですか？

(%)

内容	未就学児	小学生	中学生	高校生・高等専門学生	専門学生	短大・大学生	大学院生
子ども用品（ベビーグッズ、ベビー用の家具など）	38.2	10.3	4.5	1.3	0.0	0.6	3.2
保育所・ベビーシッターの費用	18.6	6.6	2.2	1.6	0.0	0.8	3.2
学童や預かり所に関する費用	4.5	6.3	1.6	0.9	4.6	0.5	0.0
学校の入学資金	4.5	7.6	11.6	17.5	24.6	21.8	11.3
学校の授業料	2.2	3.0	9.3	16.2	36.9	35.9	40.3
塾・教材・家庭教師に関する費用	2.7	16.0	34.5	37.1	16.9	28.1	24.2
習い事に関する費用	9.7	29.7	19.2	12.3	6.2	3.9	4.8
学校の部活に関する費用	0.3	0.8	2.2	3.0	0.0	1.7	0.0
食費	6.2	8.3	7.6	3.2	1.5	1.6	0.0
病気や怪我にかかる費用（入院・通院・治療費など）	1.6	1.7	0.7	0.6	1.5	0.2	0.0
服飾代	2.3	2.8	2.0	0.9	3.1	0.3	0.0
塾や学校の送迎費（交通費・ガソリン代など）	1.0	1.6	1.6	1.7	3.1	1.7	4.8

<ニッセイ基礎研究所 生活研究部 上席研究員 久我 尚子のコメント>



教育資金を貯める方法は、どの年代でも「預貯金・定期預金」と「学資保険」の2つに集中しています。手軽にできて流動性の高い預貯金と、逆し、決まった時に受け取ることで長期に渡る積み立てが可能な学資保険とを併用する方が多いようです。また、学資保険は、親に万が一のことがあった時にも教育資金を確保できることにメリットを感じる方が多いでしょう。

そして、近年、政策的に「貯蓄から投資へ」の転換が進められる中で、少額から積み立てられる「つみたてNISA」は30代や20代の比較的若い親世代の利用が多くなっています。2024年から、つみたてNISAの非課税期間は無期限（今は20年）になる予定ですので、学資保険と預貯金に加えて、NISAも併用するといった方が増えていくのかもしれませんが。

質問 6 お子さまが習っている・習っていた事は何ですか？ ※複数回答（回答者数：4,520名）

質問 7 資金面・時間面などの制約がない場合、お子さまには何を習わせたいですか？

※複数回答（回答者数：4,276名）

○お子さまが習っている・習っていた事について、全体では1位が「学習塾」で34.9%、2位が「水泳」で34.6%となった。中学生以上においては「学習塾」が最多となった。

○資金面・時間面などの制約がない場合、お子さまに習わせたい事については、1位が「語学」で26.2%、2位が「水泳」で24.1%、3位が「学習塾」で22.3%となった。

■お子さまが習っている・習っていた事は何ですか？ ※複数回答

(%)

内容	全体							
		未就学児	小学生	中学生	高校生・ 高等専門学校生	専門学生	短大・ 大学生	大学院生
水泳	34.6	17.0	44.2	36.3	35.1	30.0	41.3	45.2
球技	13.9	2.9	15.2	17.4	17.6	10.0	20.6	9.7
ゴルフ	0.8	0.3	0.1	1.1	1.2	0.0	1.1	1.6
スキー・スノーボード	1.4	0.3	1.2	1.1	1.4	1.4	2.5	1.6
スピードスケート・フィギュアスケート	0.5	0.2	0.5	0.4	0.2	1.4	0.5	1.6
武道（空手・柔道・剣道など）	5.8	1.2	7.1	6.0	8.1	12.9	6.8	4.8
体操・ダンス・チアリーディング	11.9	7.9	19.1	12.2	12.5	8.6	8.9	9.7
パレエ	3.1	0.8	3.1	4.7	2.5	1.4	5.2	1.6
囲碁・将棋	0.9	0.3	0.6	0.9	0.9	0.0	2.2	1.6
語学	12.3	7.6	14.7	12.5	12.8	8.6	15.2	9.7
プログラミング	1.6	0.3	3.1	3.1	1.2	1.4	1.4	0.0
学習塾	34.9	5.9	27.4	47.7	52.4	38.6	55.6	46.8
音楽・楽器・声楽	17.9	5.3	23.1	18.5	19.5	14.3	24.0	19.4
絵画・造形・工作	2.4	0.8	3.4	1.3	2.8	1.4	3.5	3.2
書道・習字	11.7	1.6	12.2	14.3	14.7	14.3	19.0	17.7
そろばん	7.9	0.8	7.9	10.0	10.1	10.0	12.3	6.5
料理	0.5	0.1	0.6	0.2	0.9	0.0	0.5	0.0
日本舞踊	0.4	0.3	0.2	0.4	0.5	1.4	0.3	0.0
その他	9.2	7.0	10.6	11.8	5.6	10.0	7.7	6.5
習い事はしていない	23.2	60.0	14.3	10.7	13.1	21.4	12.1	8.1

■資金面・時間面などの制約がない場合、お子さまには何を習わせたいですか？ ※複数回答

(%)

内容	全体							
		未就学児	小学生	中学生	高校生・ 高等専門学校生	専門学生	短大・ 大学生	大学院生
水泳	24.1	43.7	24.7	18.9	14.6	13.4	17.0	16.4
球技	9.7	12.4	11.4	9.4	7.1	3.0	9.2	6.6
ゴルフ	5.1	2.4	4.5	6.9	6.6	1.5	6.7	9.8
スキー・スノーボード	4.0	4.8	4.4	4.0	3.0	7.5	4.6	0.0
スピードスケート・フィギュアスケート	1.5	2.3	1.3	0.8	0.8	1.5	2.4	1.6
武道（空手・柔道・剣道など）	9.1	11.6	11.0	8.6	7.5	3.0	7.3	6.6
体操・ダンス・チアリーディング	11.8	21.0	14.7	9.0	6.3	7.5	7.6	4.9
パレエ	4.0	4.7	4.5	2.9	3.5	4.5	3.3	4.9
囲碁・将棋	1.9	1.5	2.9	1.7	1.3	0.0	2.7	3.3
語学	26.2	23.3	25.0	29.8	30.2	23.9	30.2	31.1
プログラミング	14.9	14.2	17.2	19.1	16.6	10.4	13.0	6.6
学習塾	22.3	19.3	26.2	31.2	28.9	10.4	18.3	8.2
音楽・楽器・声楽	19.6	27.6	20.1	13.8	16.9	10.4	19.5	13.1
絵画・造形・工作	6.2	6.7	8.0	5.7	6.3	3.0	6.3	4.9
書道・習字	15.7	22.2	20.2	11.5	11.1	14.9	13.5	11.5
そろばん	9.6	13.2	12.9	9.0	4.7	6.0	8.1	4.9
料理	4.6	4.0	4.7	5.2	5.5	6.0	4.3	3.3
日本舞踊	0.8	1.3	0.6	1.0	1.2	0.0	0.8	1.6
その他	4.0	3.6	3.6	4.4	1.7	1.5	3.2	6.6
特になし	20.8	15.8	15.0	18.2	21.4	31.3	27.8	23.0

質問 8 お住まいの自治体の子育てに関する支援制度をどの位知っていますか？

（例：助成金、一時保育など）（回答者数：4,755名）

質問 9 お住まいの自治体の子育てに関する支援制度を利用したことはありますか？

（回答者数：4,149名）

○「お住まいの自治体の子育てに関する支援制度を一つ以上知っている」と回答した方は、7割以上となった。

○お住まいの自治体の子育てに関する支援制度を利用したことがある方は47.3%となった。

■お住まいの自治体の子育てに関する支援制度をどの位知っていますか？（例：助成金、一時保育など）

(%)

内容	全体								
		男性	女性	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～
10個以上知っている	2.8	2.9	2.6	3.9	3.1	3.0	1.1	3.0	22.6
5～9個程度	8.2	6.2	10.1	10.6	11.0	7.6	6.4	6.4	4.8
1～4個程度	62.1	60.8	63.5	65.4	65.7	62.4	60.0	56.7	37.1

■お住まいの自治体の子育てに関する支援制度を利用したことはありますか？

(%)

内容	全体								
	男性	女性	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	
利用したことがある	47.3	44.7	50.0	53.3	53.5	47.1	42.9	40.1	32.5
利用したことがない	52.7	55.3	50.0	46.7	46.5	52.9	57.1	59.9	67.5

質問 10 お住まいの自治体の子育て支援のラインアップはどのくらい充実していますか？

(回答者数：9,952名)

質問 11 お住まいの自治体の子育て支援にどのくらい満足していますか？

質問 12 <質問 11 で「非常に満足」「やや満足」と回答した方への質問>その理由の中で、最も大きい要因は何ですか？

○お住まいの自治体の子育て支援のラインアップが充実していると回答した都道府県の1位は「福井県」で36.2%、2位は「沖縄県」で28.8%となった。

○お住まいの自治体の子育て支援に「非常に満足・やや満足」と回答した割合が高い都道府県の1位は「福井県」で29.2%、2位は「佐賀県」で22.2%となった。  
満足した理由として、1位の福井県は「医療機関や医療内容などが充実していたから」が33.3%で最多となった。

■お住まいの自治体の子育て支援のラインアップはどのくらい充実していますか？

(%)

順位	都道府県	「非常に充実」・ 「やや充実」と回答
1	福井県	36.2
2	沖縄県	28.8
3	海外	28.0
4	富山県	25.0
4	石川県	25.0
6	福岡県	24.8

■お住まいの自治体の子育て支援にどのくらい満足していますか？

(%)

順位	都道府県	「非常に満足」・ 「やや満足」と回答
1	福井県	29.2
2	佐賀県	22.2
3	沖縄県	20.9
4	山口県	19.8
5	山梨県	19.6
6	大分県	19.4

■ <質問 11 で「非常に満足」「やや満足」と回答した方への質問> その理由の中で、最も大きい要因は何ですか？

(%)

内容	1位	2位	3位	4位	5位	6位
	福井県	佐賀県	沖縄県	山口県	山梨県	大分県
制度の種類が豊富だったから	0.0	11.8	11.5	5.1	0.0	13.6
児童館などの施設が充実していたから	20.8	11.8	19.2	20.5	5.0	18.2
医療機関や医療内容などが充実していたから	33.3	5.9	15.4	15.4	15.0	22.7
食費（給食費）の支援があったから	8.3	11.8	0.0	15.4	0.0	4.5
制度や建物の利用料が無料または安価だったから	4.2	5.9	7.7	0.0	20.0	0.0
各種割引があったから	4.2	5.9	3.8	0.0	0.0	0.0
悩みが解決したから	4.2	11.8	3.8	2.6	0.0	0.0
サポートが充実していたから	0.0	0.0	0.0	7.7	15.0	4.5
手続きや利用が簡単だったから	0.0	5.9	3.8	5.1	5.0	0.0
説明が分かりやすかったから	4.2	5.9	3.8	2.6	5.0	13.6

<ニッセイ基礎研究所 生活研究部 上席研究員 久我 尚子くが なおこのコメント>



子どもに習わせたいものとして、小学生以上では「語学」や「学習塾」が、小中学生では「プログラミング」も比較的高くなっています。グローバル化やデジタル化が進展する中で、親が必要性を強く感じていることに加えて、親自身の「やっておけばよかった」という思いもあるのかもしれません。

自治体の子育て支援のラインアップが充実している県には福井県や富山県、石川県といった北陸地方が上位にあがりますが、北陸は昔から繊維や電子機器などの製造業が盛んで、女性の就業率が高い地域です。また、同様に上位にあがる沖縄県は、長年、47 都道府県で出生率が最も高い県です。女性の活躍推進や少子化抑制には、子育て支援環境の整備が重要であることは各所で指摘されていることですが、当調査の結果からもその様子がうかがえます。

以上

2023-780G, 広報部